



平成30年10月26日

各 位

上場会社名 日東ベスト株式会社
 代表者 代表取締役社長 大沼 一彦
 (コード番号 2877)
 問合せ先責任者 常務取締役 工藤 象二郎
 (TEL 0237-86-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,500	500	500	400	33.06
今回修正予想(B)	25,600	180	250	180	14.88
増減額(B-A)	△900	△320	△250	△220	
増減率(%)	△3.4	△64.0	△50.0	△55.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	26,048	599	654	484	40.08

修正の理由

平成31年3月期第2四半期連結累計期間における食品業界は、消費者の安全・安心への意識の高まりや低価格志向継続のほか、競争が続いていること等、厳しい経営環境で推移いたしました。このような環境のなかで、当社グループにおきましては、販売力の強化、お客様のニーズを捉えた商品開発、お客様への迅速な対応に努めてまいりました。その結果、売上高につきましては、日配食品部門等の減少により、予想を3.4%下回り、256億円となる見込みです。利益面におきましては、原材料価格や燃料費・物流費の上昇等により、営業利益は1億8千万円、経常利益は2億5千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億8千万円となる見込みです。

通期業績予想につきましては、今後も原材料価格の高騰や競争激化による厳しい経営環境が続くものと思われませんが、顧客ニーズに合った製品の投入や販促活動強化での売上確保、生産体制の見直しや生産効率の改善、原材料の見直しによるコスト削減を進め、利益確保を見込んでおりますので、現時点において修正はありません。

なお、配当予想に修正はありません。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上